

東通村住みよい村づくり計画

「一人ひとりが主役になる東通村」

東通村民憲章

平成元年6月14日

私たちは、東通村民として、住みよい村づくりのため村民憲章の実践につとめます。

- | 美しい自然を守り伝統ある文化を育てる村をつくります。
- | 恵まれた資源を生かし働く喜びと誇りを持つ村をつくります。
- | ふれあいを大切にしみんなで学びつづける村をつくります。
- | 健康で明るく老人や子どもをいつくしむ村をつくります。
- | 希望と活力にあふれゆたかな未来をきりひらく村をつくります。

東通村住みよい村づくり計画について

東通村住みよい村づくり計画とは

東通村が目指す10年後の東通村の将来像を定めた計画です。社会経済情勢の変化や環境・エネルギー問題、財政状況、多様化する住民ニーズなど様々な課題に的確に対応しながら、持続可能な自立した東通村をつくるため、何を大切にして何に取り組んでいくのかを示します。

行政だけでなく、東通村に関わる全ての人、子どもも大人も事業者もみんなで実現に向け取り組んでいきます。

ポイント1

10年後の2035年を見据え、次の世代へ東通村を引き継ぐために、やるべきことを共有する計画です。

ポイント2

東通村に関わる全ての人、それぞれの力を合わせて東通村を一緒につくっていくための計画です。

東通村住みよい村づくり計画の全体像

村の
将来像

一人ひとりが主役になる東通村

実現するための5つの基本目標

美しい自然を守り
伝統ある文化を育てる村

- (1) 自然環境の維持
- (2) エネルギーとの共生・共創
- (3) 伝統文化の保護・継承

恵まれた資源を生かし
働く喜びと誇りを持つ村

- (1) 農林水産業・商工業の振興
- (2) 自分らしく暮らせる地域社会と働き方の実現
- (3) 新たな資源の発掘

ふれあいを大切にし
みんなで学びつづける村

- (1) ユニバーサル社会の実現
- (2) 教育の充実
- (3) 生涯学習の深化

健康で明るく
老人や子どもをいつくしむ村

- (1) 保健医療福祉環境の充実
- (2) 子育て環境の充実
- (3) 全員が主役の村づくり

希望と活力にあふれ
ゆたかな未来をきりひらく村

- (1) 行財政運営の改革
- (2) 行政サービスの拡充
- (3) 生活基盤の整備と地域安全の確保

基本目標Ⅰ 美しい自然を守り伝統ある文化を育てる村

(1) 自然環境の維持

- ◇美しい海岸線、緑豊かな山々や田園風景など長年にわたって育まれた自然環境を次世代へ伝えるための取り組みを進めるとともに、荒れかけている景観の修復・再生に努めます。
- ◇空き家が地域住民の生活環境に影響を及ぼさぬよう必要な措置を講じるとともに、空き家等を資源として捉え、定住人口の増加や新たな事業創出、地域の活性化につなげます。

<主な施策>

- ・海や山林、田畠、河川の維持管理と景観保全
- ・不法投棄対策、海岸漂着物処理事業
- ・空き家等の適正管理による環境美化
- ・空き家解体費助成制度の導入検討

(2) エネルギーとの共生・共創

- ◇風力発電などの豊富な再生可能エネルギー資源や原子力を活用して脱炭素化社会の実現に向けた取り組みを進めます。
- ◇地域電力会社を設立し、再生可能エネルギーの活用を通じて、エネルギーの循環型システムを構築します。
- ◇「原子力と再生可能エネルギーが両立した東通村」を目指します。

<主な施策>

- ・原子力との共生、共創の推進
- ・再エネ電力の売電による基金設立
- ・再生可能エネルギーの地産地消と広域利用
- ・森林Jクレジット、ブルーカーボンの導入検討

(3) 伝統文化の保護・継承

- ◇村に残る食文化、言語、祭礼神事、民俗芸能や文化財の保存・継承に努め、次世代へ引き継いでいきます。
- ◇先人が培った文化の保存・継承に努めるとともに新しい文化創造への活動を推進し、地域のにぎわいの創出を目指します。
- ◇継承活動が難しくなっている伝統文化や芸能、地域コミュニティの再生、再構築を支援します。

<主な施策>

- ・各種団体への支援と連携促進
- ・民俗芸能の保存振興のための情報発信と拠点施設の検討
- ・東通村歴史民俗資料館の活用

基本目標2 恵まれた資源を生かし働く喜びと誇りを持つ村

(1) 農林水産業・商工業の振興

- ◇地域資源を活かした、農林畜産業、水産業の6次産業化や、地場産品を活用した商品開発支援により働く場を創出します。
- ◇商工業の振興や企業誘致、創業支援、事業継承支援を行い、地域に根差した産業の担い手を育成します。
- ◇農林水産業の後継者育成や新規就業者への支援制度を充実させます。
- ◇学校給食と連携し地産地消の取組を進めます。

<主な施策>

- ・新規就業者への研修制度の整備
- ・事業継承に向けた経営計画や事業継承計画の策定支援
- ・スマート技術を活用した農林水産業の導入支援

(2) 自分らしく暮らせる地域社会と働き方の実現

- ◇時代に合わせた新たなライフスタイルの実現に向け、リモートワークやワーケーション(仕事(ワーク)と休暇(バケーション)を合わせた言葉で、旅先等に滞在しながら仕事も休みも両立させる過ごし方)などの環境整備や支援体制の充実を図ります。
- ◇地域の活性化と魅力あるむらづくりを推進するため、村内において起業する者の支援体制の充実を図ります。
- ◇誰もが自分らしく活躍できる機会や場所を創り出し、様々な仕事の仕方を実現する創業支援の強化を図ります。

<主な施策>

- ・スタートアップ支援
- ・インターンシップの推進
- ・サードプレイス(家でも仕事場でもない、“ほっとできる第三の居場所”)の醸成
- ・子育てや介護と仕事の両立支援

(3) 新たな資源の発掘

- ◇農畜水産物のブランド化、高付加価値化を進め、生産者の所得向上と地域経済の活性化を図ります。
- ◇基盤となる生産、加工体制をしっかりと構築するとともに、PR、流通、販売の仕組みを充実させます。
- ◇食や自然環境など豊富な資源を活かした滞在交流型の観光を進めます。

<主な施策>

- ・高付加価値化、ブランド化に向けた戦略的なPRの実施
- ・6次産業化の啓発、育成支援
- ・観光推進体制の構築、観光拠点の整備

基本目標3 ふれあいを大切にしみんなで学びつづける村

(1) ユニバーサル社会の実現

- ◇年齢や性別、国籍、障がいの有無に関わらず、ひとりひとりが尊重されるよう 多様性の理解に努めます。
- ◇引きこもりや貧困等への支援、いじめ、児童虐待の未然防止に取り組み、誰 もが安心して暮らせる地域を目指します。
- ◇村民一人ひとりが互いに価値のある大切な存在として認め合い、思いやる 心をもってふれあいを深めます。

<主な施策>

- ・高齢者や障がい者が活躍できる場づくり
- ・世代や分野を超えた「共生社会」の推進
- ・男女共同参画意識の啓蒙

(2) 教育の充実

- ◇誰一人として取り残すことのない教育を推進します。
- ◇子どもたちが自らの個性や可能性を發揮して、夢の実現に向け多様な選択 ができる教育を目指します。
- ◇子どもたちの意欲を引き出し、個性にあわせた成長の機会をつくります。
- ◇先進技術を活用し、地域や家庭環境にとらわれない学びの環境づくりに努 めます。

<主な施策>

- ・給付型の奨学金制度の検討
- ・新たな技術を取り入れた教育の推進、環境整備
- ・「学び」と「育ち」をつなぐ「こ小中一貫教育」
- ・いじめ、不登校防止対策の推進

(3) 生涯学習の深化

- ◇全村民が生涯にわたって互いに関わり合いながら学び続けることのできる 環境づくりに努めます。
- ◇学ぶ楽しさを実感できる講座やワークショップなど、地域の資源、人材を活 かした「学びの場」を創造します。
- ◇各世代がつながりをもって文化、芸術、学びやスポーツに親しむことのできる 機会を創出します。

<主な施策>

- ・スポーツ施設の整備、トレーニングルームの機器更新
- ・スポーツフェスティバルの充実
- ・東通カレッジの内容充実
- ・ブックスタート、学校図書館機能の充実

基本目標4 健康で明るく老人や子どもをいつくしむ村

(1) 保健医療福祉環境の充実

- ◇誰一人として取り残すことのない健康づくりを推進し、自らの健康に興味を持って主体的に取り組む健康づくり施策を充実させます。
- ◇関係機関の連携強化を図り、保健・医療・福祉・介護が相互に連携したサービス提供体制の確保に努めます。
- ◇誰もが住み慣れた地域で「生涯現役」を合言葉に安心して暮らせる社会の実現を目指します。

<主な施策>

- ・わんつCARの運行、サロンの充実
- ・各種健診事業（特定健診、がん検診）、地域包括ケアシステムの強化
- ・食育事業の推進

(2) 子育て環境の充実

- ◇地域全体で子どもを育てる環境づくりを推進します。
- ◇安心して子どもを産み育てられるよう妊娠から出産、育児まで切れ目のない支援体制の充実を図ります。
- ◇すべての子ども、特に困難を抱える子どもや子育て家庭に対し、支援が途切れることのないよう、関係機関との連携を強化します。
- ◇核家族化や共働き世帯の増加等による多様なニーズに対応するため、柔軟かつ当事者の視点に立った事業を展開します。
- ◇安心して遊べる公園や安全に歩行できる歩道の確保など、子どもや子育て家庭の視点に立った生活環境の整備を進めます。

<主な施策>

- ・屋内遊戯施設の整備
- ・子育て支援住宅の整備
- ・子育て応援事業の拡充

(3) 全員が主役の村づくり

- ◇村の目標、将来の方向性を共有し、行政主導ではなくそれが主体となり役割を果たしながら、村民参加による村づくりを推進します。
- ◇一人ひとりが積極的に社会参画できる場をつくるため、村民の地域づくりへの関心を高めるとともに参画しやすい環境づくりに努めます。
- ◇地域づくりやボランティアに取り組む人材の育成や、それぞれをつなぐネットワークづくりを促進するとともに、地域コミュニティの活性化を図ります。

<主な施策>

- ・東通円卓会議、小学生円卓、中学生円卓の内容充実
- ・地域コミュニティ活性化助成金の検討
- ・シルバー人材センターの充実

基本目標5 希望と活力にあふれゆたかな未来をきりひらく村

(1) 行財政運営の改革

- ◇職員一人ひとりが自分の力を存分に発揮できる組織を目指します。
- ◇将来にわたって持続可能な財政基盤を確立するため、自主財源の充実、強化を図るとともに、業務の在り方を見直し、限られた財源を重点的・効果的に配分することに努めます。
- ◇先見性のある行財政運営を目指すとともに、村政の公平性、透明性を確保します。
- ◇質の高い行政サービスを持続的かつ効果的に提供するため、固定概念にとらわれず新たな手法や考え方を取り入れます。

<主な施策>

- ・働きやすい環境づくりと能力や実績に基づいた効率的な人材育成
- ・財政運営の健全化、みえる化
- ・事務事業の見直しや集約による効率的な施策の展開

(2) 行政サービスの拡充

- ◇村民一人ひとりに寄り添うとともに、行政手続きのオンライン化や業務におけるDX（機械やパソコン、スマホなどを使って、仕事や暮らしを便利に変えていくこと）を推進します。
- ◇職員一人ひとりが現状と課題に真摯に向き合い、責任感を持って仕事に取り組みます。

<主な施策>

- ・ホームページ、広報誌の内容の充実、SNSの活用
- ・DXを活用した行政サービスの検討
- ・地域担当職員制度の導入、行政代行制度の検討

(3) 生活基盤の整備と地域安全の確保

- ◇道路や橋梁、上下水道等のインフラ、除排雪対策など日々の暮らしに直結する生活基盤を整備し、安心して住み続けられるよう適切な維持、管理、整備に努めます。
- ◇公共施設を村民の交流拠点や学びの場など多様に活用できるよう適切に維持します。
- ◇安心、安全な村を目指して、村民の防災意識や防犯意識を醸成します。
- ◇地域のニーズと実情に応じた防災及び救急体制の充実を図ります。

<主な施策>

- ・道路や橋梁の整備と維持管理（除排雪対策、草刈り、白線引き）
- ・水質の保全と安定した上下水道経営、施設の維持
- ・公共施設等の適正な維持管理と再エネ設備導入
- ・自主防災組織の推進と防災士の資格取得助成